

# 平成26年度 指定管理者事業報告概要及び評価

報告期間:平成26年4月1日～平成27年3月31日

施設名	大和スポーツセンター、大野原庭球場、草柳庭球場、桜森スポーツ広場 下福田野球場、下福田スポーツ広場
指定管理者	公益財団法人大和市スポーツ・よか・みどり財団
指定期間	平成23年4月1日～平成28年3月31日

## 1. 事業報告概要

### 【業務実施状況】

#### ●施設の管理運営に関する主な業務実施状況

##### (1) 窓口業務

- ①施設保険の受付：なし
- ②苦情、要望等への対応：苦情・要望 34 件

##### (2) スケジュール管理業務

- ①スケジュール会議の開催：屋外施設 1/28(水)、屋内施設 1/29(木)・2/17(火)
- ②施設予約の抽選：4/1(火) 5/1(木) 6/1(日) 7/1(火) 8/1(金) 9/1(月)  
10/1(水) 11/1(土) 12/1(月) 1/1(水) 2/1(土) 3/1(土)

##### (3) 経理業務

- ①利用料金の収入・還付実績の作成
- ②収支決算書の作成

##### (4) 報告、統計業務

- ①建物健康診断報告書：11/20(木)提出
- ②消防設備報告書：1/7(水)提出
- ③月報：前月分の状況を毎月 15 日までに提出

##### (5) 情報提供業務

- ①ホームページの管理運営：財団情報サイト「やまとナビ」日々更新
- ②情報誌の作成：財団情報誌「とりころーる大和」隔月発行
- ③新聞、雑誌等の提供：新聞 2 紙、雑誌 7 冊

##### (6) その他の業務（日常業務）

- ①大和スポーツセンター消防訓練：6/12(木) 12/18(木)
- ②大和スポーツセンター清掃の日：5/22(木) 11/20(木)
- ③ドクターヘリの対応：6/13(金) 1/18(日) 3/29(日)
- ④救急車の要請：24 件
- ⑤盗難、事故等の対応：盗難 3 件、事故 3 件、盗撮疑い 1 件  
(警察への通報、再発防止策の実施)

- ⑥補修業務：55 件（施設、器具等の修理など）

## (7) 委託業務実施状況

施設名	業務内容	回数等
大和スポーツセンター 体育会館	日常清掃業務	年間
	設備管理業務	年間
	警備業務	年間
	床面定期清掃業務	月1回
	窓ガラス清掃業務	年3回
	衛生害虫駆除	年2回
	貯水槽清掃業務	年1回
	給水ポンプ点検	年1回
	水質検査(10項目)	年1回
	水質検査(15項目)	年1回
	冷温水発生器保守点検	年4回
	AHU	年4回
	FCU	年4回
	フィルター除塵装置清掃	年4回
	送排風機点検	年4回
	空調用ポンプ点検	年4回
	圧力容器点検	年1回
	給湯設備保守点検	年1回
	消防設備保守点検(体育会館・競技場)	年2回
	競技表示システム保守点検業務	年1回
	体育器具保守点検業務(トレーニング機器)	月1回
	体育器具保守点検業務(体育器具)	年1回
	夜間警備業務(体育会館・みなみ風)	年間
	自動ドア保守点検業務	年3回
	トイレ消臭設備等保守点検業務	年6回
	放送設備保守点検業務	年2回
	移動観覧席保守点検業務	年1回
	エレベータ保守点検業務	月1回
	トレーニング室カーペット清掃業務	年1回
	空調自動制御設備保守点検業務	年1回
資源分別回収運搬処分業務	月1回	
みなみ風冷蔵機器保守点検業務	年3回	

大和スポーツセンター 競技場	管理業務	年間
	夜間管理業務	年間
	夜間警備業務	年間
	芝生維持管理業務	年間
	機器保守点検	年 1 回
	樹木剪定業務	年 2 回
大和スポーツセンター プール	管理業務	夏季
	受水槽、プール及びピット清掃業務	年 1 回
	濾過装置保守点検業務	年数回
大野原庭球場	管理業務	年間
	グラウンド整備業務	未実施
草柳庭球場	管理業務	年間
	夜間管理業務	年間
桜森スポーツ広場	グラウンド整備業務	年 1 回
下福田野球場	トイレ清掃業務	随時
	グラウンド整備業務	年 1 回
下福田スポーツ広場	芝生維持管理業務	年間
	浄化槽清掃、保守点検	年 6 回
	グラウンド整備業務	年 1 回

●施設利用状況

年間利用者数（平成26年度）

施設名	利用者数
スポーツセンター体育会館	288,343 人
スポーツセンター競技場	121,478 人
スポーツセンタープール	5,504 人
大野原庭球場	21,200 人（12月27日をもって閉鎖）
草柳庭球場	55,968 人
下福田野球場	15,348 人
桜森スポーツ広場	12,977 人
下福田スポーツ広場	22,138 人
合計	542,956 人

【事業実施状況に関する補足説明】

- ・サッカー公式戦やイベントの実施に向けて、競技場芝生拡張工事による部分養生や各団体との調整を図りました。
- ・Wi-Fi 環境の整備、スポーツセンターツイッターを開始したことにより、利用者への情報提

供サービスの拡充を図りました。

- ・都市公園条例規定施設である有料公園施設とも連携し、スポーツ広場やつきみ野野球場において無料開放事業を行い、地域への還元を図りました。
- ・施設利用者アンケートを年2回実施し、アンケート結果については館内への掲示及びホームページ上に公表し、要望に対する対応等を掲載しました。

## 2. 収支決算概要

(単位：円)

収 入		支 出	
指定管理料 (市が指定管理者に支払った金額)	183,007,000	人件費 (指定管理者が雇用した職員の給料、諸手当、福利厚生等の金額)	56,236,141
利用料 (条例に基づき、利用者が指定管理者に支払った利用料金)	47,782,250	施設管理費 (施設の清掃や保守点検、修繕等に支出した金額)	175,699,537
その他 (出店料、器具使用料、教室・講習会参加料ほか)	8,883,325	事業費 (教室や講習会等の事業に支出した金額)	3,443,806
収入計 (①)	239,672,575	支出計 (②)	235,379,484

収支決算	4,293,091
------	-----------

### 【収支決算に関する補足説明】

- ・利用料金は、昨年度決算額 46,386,600 円に対し、今年度決算額が 47,782,250 円で 1,395,650 円の増収となっており、予算額に対しても増加できました。
- ・補修業務の件数が増えたこと等により、施設管理費は、昨年度決算額 168,555,609 円に対し、今年度決算額が 175,699,537 円で、予算額の範囲内であったものの、7,143,928 円の増額となりました。

## 3. 管理運営に対する評価等

指定管理者の管理運営に対する市の評価は、次のとおりです。

評価にあたっては、平成27年8月26日にスポーツ推進審議会からの意見聴取を行いました。

<p>評価の視点1：施設を利用する者に対し、平等な利用の確保及びサービス向上が図られたか</p> <p>(平等な利用の確保)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・施設の利用許可事務については、書類及び実地調査の結果、条例等に則り適切に行われていることが確認できました。</li> </ul> <p>(サービス向上)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・施設の管理運営に関する苦情や要望については、苦情・要望等受付表を作成し、内容や対応結果を明確にしています。個々の案件への対応内容も的確に行われていることが確認でき、業務改善を積極的に行うなど、利用者のサービス向上に取り組んでいると評価できます。</li> <li>・間接的なサービス向上策として、大和市スポーツ・よか・みどり財団の特色を活かし、みなみ風花壇</li> </ul>
---

などスポーツセンター敷地内に四季折々の花を植えるなど、例年緑化運動に積極的に取り組み、利用者満足度の向上に努めていることは評価できます。

- ・トレーニング室において、初心者や高齢者、女性など、誰もが利用しやすく、継続的に利用してもらうために、骨盤エクササイズやピラティス、コアエクササイズなどのミニプログラムを開催していることはサービス向上に繋がる取り組みとして評価できます。
- ・スポーツセンターの体育会館及び競技場に、平成25年度から防犯カメラを設置し、犯罪行為に対する抑止力向上を図っていることは、安心して施設を利用できる取り組みとして評価できます。
- ・利用者サービスの一環として平成25年2月から開始している、バスケットボール、バレーボール、室内シューズのレンタル業務は、利用者のサービス向上に繋がる取り組みとして評価できます。
- ・競技場に新たに設置した全自動製氷機による利用者への氷の提供について適切に対処していること、屋外プールで飲料の販売を開始し、利用者サービスが低下しないよう努めたことは評価できます。
- ・利用者からの要望等があって対応している内容もあり、指定管理者として自ら進んでより一層のサービス向上に努めることを期待します。

#### 評価の視点2：施設の効用が最大限に発揮された事業運営が行われたか

(事業、イベント、施設PR)

- ・大和スポーツセンターを中心に、ニーズを踏まえた各種教室を開催し、サッカーの公式戦やイベントの実施に向けて、競技場芝生拡張工事による部分養生や各団体との綿密な事前調整を行うなど、施設の効用を最大限に活かした事業運営が行われました。
- ・大和スポーツセンターにて指定管理者主催のスポーツ体験型イベントの「スポーツしちゃお！」が開催され、施設、事業のPRやスポーツ振興に繋がる事業運営が行われました。
- ・トレーニング室において、講習会を昨年度比倍増の計205回実施するとともに、176回のミニ運動プログラムを実施し、初心者や高齢者、女性などに継続して利用してもらうために積極的な事業運営を図り、利用者が約6,300人増えたことは評価できます。

#### 評価の視点3：施設の適切な維持及び管理が図られたか

(通常の維持管理)

- ・施設の清掃や保守点検等の通常の維持管理は、書類及び実地調査の結果、仕様書等に沿って適切に行われていることが確認できました。
- ・大和スポーツセンター体育会館竣工後27年が経過し、設備機器の更なる老朽化や雨漏りなどの不具合箇所が増大に対して、徹底した日常・定期点検、修繕を迅速に実施し、施設利用に影響がないよう適切に維持管理を図っていたことは評価できます。

#### 評価の視点4：施設の管理を安定して行う人員、資産その他経営の規模及び能力を有しているか

(管理者としての資質)

- ・事業計画書のとおり適正に人員が配置されており、自然災害への対応や節電対策をはじめ、不測の事態にも柔軟に対応し、施設の管理を安定して行う人員・能力等を有していると評価できます。
- ・財団総務課に品質管理担当を配置し、各施設の利用者の声(苦情・意見・要望)を一元的に管理する仕組みの構築、及び内部評価項目に沿ってセルフモニタリングを行うなど、施設を安定して適切に管理できる組織づくり、情報共有化、効率的な業務改善活動に積極的に取り組んでいます。
- ・施設利用アンケートを年2回実施し、利用者の声を伺うとともに、アンケート結果を館内掲示、ホームページに公表し、要望に対する対応等を掲載し、利用者の視点に立った運営が行われていると評価できます。
- ・施設の管理運営を安定的に行ううえで、十分な財務状況と判断しています。